

様式第 11 号

## 実績報告書

平成 18 年 01 月 10 日

市川市長

特定非営利活動法人

団体名 寺子屋ミニデイサービスの会  
代表者 理事長 新宿 義任  
所在地 市川市曾谷 7-29-10  
電 話 047-371-0773

平成 17 年 06 月 21 日付け 市川市第 20050616-0041 号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選抜する市民活動への支援に関する条例第 15 条第 1 項の規定により、提出します。

### 記

1、事業費総額 **61,494 円**

2、交付決定額 **25,000 円**

3、添付書類

- (1) 支援決定事業収支決算書 (様式 12 号)
- (2) その他市長が必要と認める書類



## 支援決定事業収支決算書

事業の名称: 障害児を地域で支える「もちつき大会」

特定非営利活動法人  
寺子屋ミニデイサービスの会

1. [収入]

項目	金額	説明 (積算等)
助成金	25,000	市民活動団体支援金。
寄付金	24,494	7名様より。
会費収入	12,000	年会費1人x6人分。
合計	61,494	

2. [支出]

項目	金額	説明 (積算等)
材料費	20,654	もち米40k、きな粉、だいこん、砂糖他。
通信費	4,000	案内書送付の切手。
事務費	8,084	コピー代、プリント紙代。
消耗品費	10,256	割り箸、パック、鮑、バケツ他。
備品費	18,500	せいろ二重、むし布。
合計	61,494	

\*領収書を添付してください。

# 17年度市川市市民活動支援金事業

特定非営利活動法人  
寺子屋ミニデイサービスの会

## 事業報告書

事業の名称	障害児を地域で支える「もちつき大会」												
実施時期	平成17年12月23日												
実施場所	寺子屋ミニデイサービス曾谷 事業所前広場にて												
事業内容 (目的、経過等)	<p>障害のある学童と暖かい家庭的な中で一緒にすごしたいとの願いで、スタートしたデイサービスも利用者が増えました。、地域の中高年の方々と学生によびかけてご協力を頂いています。このたびの市民活動団体支援金制度を利用し障害児童との掛け橋にしたいと実施することにしました。</p> <p>予算以上の支援金のご協力を頂きましたが、初めての試みなのでスタッフと身の丈でやってみようと、当初予定した範囲で行うこととしました。利用者家族、寺子屋の周りの住民に声をかけ、設立当初から利用していたボランティア・NPO情報、夏ボラ情報で事業所に手伝いに来てくれたメンバーもたくさん参加地域の少年野球関係者、他作業所の職員通所生も協力いただきました。</p> <p>おかげさまで好天にも恵まれ無事終了することが出来ました。</p> <p>次年度もよりよい事業が出来るよう努力してまいります。</p>												
事業結果 (成果、課題)	<p>もちつき大会参加者</p> <table data-bbox="638 1276 1388 1456"> <tr> <td>スタッフ、ボランティア</td> <td>約 30名</td> </tr> <tr> <td>利用者家族</td> <td>約 40名</td> </tr> <tr> <td>少年野球</td> <td>約 15名</td> </tr> <tr> <td>他障害者事業所</td> <td>約 13名</td> </tr> <tr> <td>地域の住民</td> <td>約100名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約200名</td> </tr> </table> <p>一、この事業を実施して寺子屋の施設が認知されました。</p> <p>二、スタッフの気持ちがいよいよ結束しました。</p> <p>課題はこの広場がいつまで使えるかわかりません。</p>	スタッフ、ボランティア	約 30名	利用者家族	約 40名	少年野球	約 15名	他障害者事業所	約 13名	地域の住民	約100名	合計	約200名
スタッフ、ボランティア	約 30名												
利用者家族	約 40名												
少年野球	約 15名												
他障害者事業所	約 13名												
地域の住民	約100名												
合計	約200名												